

# 【2016 年度 9 月卒業生対象】ゼミ論・卒研提出について

複合文化論系 2016 年度 9 月卒業のゼミ論・卒研提出日は、7 月 14 日(木)10:00~17:00(厳守)です(ゼミ論と卒研では提出会場が異なりますので、ご注意ください)。以下に論系の内規をお伝えしますので、熟読の上、内容に従って提出してください。

## 【2016 年度 9 月卒業 ゼミ論文・卒業研究内規】

### 1. ゼミ論文・卒業研究の原則

ゼミ論文・卒業研究は、学術論文に限ります。実作や小説等の創作は認めません。

### 2. 筆記用具

基本的に、パソコン(Microsoft Word 等)で作成をして打ち出してください。PCの故障やCD・USBなどの破損、ファイルの消失等による提出の遅延は認めませんので、必ずバックアップ等の保全処置を講じておいてください。

手書きの論文も受理します。黒か青のボールペン、万年筆を使用してください。

### 3. 用紙

仕上がりは A4 版とします(B5 版は受け付けません)。原稿用紙で作成する場合も、A4 版のものを使用してください。原稿は片面印刷で打ち出してください。1 ページあたりの文字数に指定はありませんので、各ゼミや卒研指導の教員の指示に従ってください。

### 4. 文字数

論系としての最低ラインを、論文本体が 400 字詰め原稿用紙換算で 50 枚(=20,000 字)以上、論文概要が 400 字詰め原稿用紙換算で 5 枚(=2,000 字)以上とします。論文概要は論文本体の文字数に含めません。注や図版等を論文本体の文字数に含めるか否かは、指導教員の判断に委ねられます。規定の文字数に満たない論文は審査の対象外です。

※外国語での論文執筆を希望する場合は、事前に担当教員へ相談の上、指示に従ってください。

ただし、論文本体を外国語で執筆することが認められた場合でも、論文概要は日本語で執筆することとします。

【参考】 欧文の場合 400 字詰め原稿用紙換算で 50 枚=(Microsoft Word で)約 12,000 語

### 5. 構成

原則として中表紙の次に論文概要、その次に論文本体を載せる構成としてください(図を参照)。

論文概要・論文本体のフォーマットは特に設けません。論文本体の構成に関して、目次、本文、注釈、参考文献一覧等についての指定はありませんので、各ゼミや卒研指導の教員の指示に従ってください。論文概要の構成・書式についても指導教員の指示があればそれに従ってください。

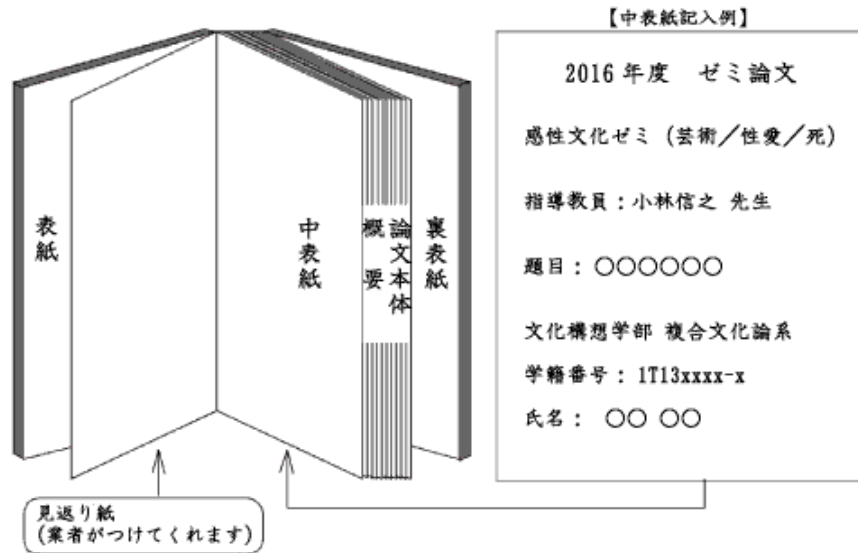
### 6. ページ

論文にはページ番号を入れてください。ページ番号の入れ方は、各ゼミや卒研指導の教員の指示に従ってください。

## 7. 題目・主査・氏名等

中表紙に、「ゼミ名(卒業研究)・教員の氏名」、「題目」、「学籍番号・氏名」を明記してください(図を参照)。

また、表紙シールの記入欄にも氏名・題目等を忘れずに明記してください。



## 8. 製本・表紙シール

完全な装丁の施されたもの(ハードカバー)のみ、ゼミ論文・卒業研究の提出を受理します。仮製本や簡易製本は受理しませんので、早めに仕上げるようにしてください。業者の指定はありません。

製本した論文の表紙に所定の表紙シールを貼付して提出してください。シールには氏名・題目等の記入欄があります。

ゼミ論の表紙シールは7月1日(金)から複合文化論系室(33号館8階808室)にて配付いたしますので、各自、取りに来てください。卒業研究の表紙シールは事務所の通知に従い、事務所で受け取ってください。

## 9. 提出日時・提出会場

ゼミ論文の提出日時と提出会場は下記のとおりです。指定の日時以外では一切提出を受け付けませんので、くれぐれも注意してください。

### 【ゼミ論文 提出日時・会場】

提出日時: 2016年7月14日(木) 10:00~17:00(厳守)

提出会場: 複合文化論系室(33号館8階808室)

※代理人による提出は認められません。提出時は本人確認をしますので必ず学生証を持参してください。

卒業研究の提出日時・提出会場については、事務所からの通知に従ってください。

## 10. ゼミ論文・卒業研究に関する問い合わせ

上記の注意事項について、またゼミ論文・卒業研究全般について不明な点があれば、複合文化論系室(33号館8階808室)にお越しいただくか、メール(info@fukugo-waseda.jp)にてご連絡ください。